

秋保地区社協だより



ごあいさつ

第 30 号

令和 7 年 1 月

秋保地区社会福祉協議会
会長 佐藤 孝行

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、秋保地区社会福祉協議会と福祉関連団体（日赤秋保奉仕団・秋保地区募金会）に温かいご支援とご協力いただき厚く御礼申し上げますとともに、新規事業に関わっていただきました、たくさんのボランティアの皆様にも心より感謝申し上げます。

社会福祉協議会の組織体制は、全国社協を基軸とし県社協、市社協そして傘下の各地区社協とピラミッド型で形成され、それぞれ役割を担って運営されています。

基本的理念は、社会福祉法に基づき住民が安心して暮らせるコミュニティづくりと地域福祉の推進を使命としています。少子高齢化が急激に進展し増長する中で、秋保地区においても御多分に洩れず高齢化率約 40% に加えて若年層の人口減（流出）に歯止めがきかず切実な課題の一端と捉えております。

私共秋保地区社会福祉協議会は、このような現状を踏まえて社協スピリットにのっとり微力ながらも活気あふれる町づくりのため、活動の体制づくりからスタートアップし、地域のニーズ把握・対象者の選定そして、活動の展開から評価（振り返り）に至るまで一貫性を持たせながら、広角に多くの協議を重ねて、事業の推進に努めてまいりました。

令和 6 年度は昨年に引き続き、小地域福祉ネットワーク事業（サロン活動等）をベースに仙台市社会福祉協議会の助成事業の認可を受け「秋保カフェ」を開催し、「秋保ウォーキングラリー」・郷土食等提供イベントの「秋保ひだまり縁側の会」を盛り込んで拡大版として実施しました。いずれも「ふれあいと交流の場」をコンセプトとしております。

令和 7 年度も引き続き、小地域福祉ネットワーク事業を主軸に地域住民が支え合い生きがいを持つべくより良い「地域共生社会」を目指して関係団体とさらに連携し事業を推進してまいりますので、ご理解の程よろしく願いいたします。

結びに皆様方には良い年となりますよう、ご健勝とご発展を祈念申し上げ年頭のあいさつといたします。

秋保地区社会福祉協議会

みんな集まれ!! 秋保交流事業

秋保カフェ



昨年度より、地区社協では秋保地区の住民同士が繋がり、気軽に集える場所が必要ではないかという意見を参考に、太白区地域福祉活動積立金活用事業を利用して、移動図書館来校日に合わせ、秋保の3つの小学校(馬場・秋保・湯元)でカフェを開催しました。

今年度、カフェのお菓子には秋保温泉の「ぶどうの樹」さんのサブレを皆さんに味わっていただきました。また今年は「沼田俊也さんと仲間たち」のエレキギターコンサートや後半はフィンランド発祥の「モルック」を参加者全員で楽しみました。世代間のふれあいをはじめ、湯元小開催時には、外国からの観光客の方も参加いただき国際交流も生まれ大盛況でした!!

最後に、お忙しい中ボランティアとしてお手伝いいただきました、民生委員児童委員の皆さん、東北工業大学の皆さん、秋保包括支援センター・区社協の職員の皆さんご協力本当にありがとうございました。

馬場小学校編

10月23日(水)
午後1時30分～
参加人数
大人 39名
小人 11名
合計 50名

始まりは「秋保検定クイズ」考え中は真剣そのもの。答え合わせでは、「当たった! 知らなかったあ〜」とガイガイワヤワヤ。コンサートでの往年の名曲に踊り出す司会者、リズムに合わせ拍手や歓声が巻き起こりました。小学生は大学生達とサッカーで汗を流し、「モルック」では大人対子供で大盛り上がり。学校の先生方もホッと一息。参加の皆様からは「楽しかった、又やってね」の声。終始和気あいあい楽しい雰囲気馬場小カフェでした! ご参加に感謝です!!

(伊藤尚子)



☆秋保検定☆
真剣回答中!

☆モルック大会☆
勝利! 目指して
奮闘中!!



秋保小学校編

11月6日(水)
午後1時30分～
参加人数
大人 44名
小人 24名
合計 68名



☆秋保検定☆
みんな必死です!

☆モルック☆
楽しそう♪



秋保カフェの主役は何処の地区でも子供達です。もちろん大人の人の人が多いのですが、子ども達のパワー・声の大きさ・にぎやかさが桁外れている感じです。出入り口でお湯を沸かしていると帰る子供達が、『来年もするの?』と大きい声で聞かれ『勿論するよ!』と答えると、元気よく『じゃ来年も来るよ!』と走って帰っていきました。『子供達は地区の宝物だ』とつくづく感じた一コマでした。来年も「頑張らんと!!」

(大元秀孝)

湯元小学校編

11月13日(水)
午後1時30分～
参加人数
大人 31名
小人 75名
合計 106名

バイオリンの音色に誘われてか、外国の方数名が湯元小の校門をくぐって来ました。授業を終えた子ども達もまっすぐに駆け寄り一気に賑やかなカフェになりました。淹れたてコーヒーやジュース片手に思い思いに語らい、秋保検定の難問の解答に頷き合う場面もありました。子供対大人のモルックゲームも意外な展開に大盛り上がり。昨年よりバージョンアップした、バンド演奏ありのカフェは誰をも笑顔にする素晴らしいひと時でした。

(小松昌子)



秋保カフェ開店♪
大盛況です!

☆モルック大会☆
ピンめがけて!
みんな必死です!





みんな集まれ!! 秋保交流事業



秋保路ウォーキングラリー

10月26日(土)秋保神社をスタートし大東岳や里山の田園風景を眺めながら、子ども達や参加者とウォーキングを楽しみました。「車ではよく通る風景も農道をのんびり歩き気持ち良かった!」など嬉しい感想も頂けました。

今回秋保地区社会福祉協議会と秋保ひだまり縁側の会の主催行事でしたが、秋保で活動しているいろいろな団体さんとも一緒に子育て支援クラブもスタッフとして参加しました。秋保地区のネットワークでこのような行事が開催出来た事はとてもよかったと思いました。これからも子どもから大人まで気軽に来れる地域イベントが開催できたらうれしいです。

湯元児童館子育て支援クラブひまわり
代表 佐藤 久美子

秋保ひだまり縁側の会

12月14日(土)気温も下がり雪もちらつく中、「秋保ひだまり縁側の会」が開催されました。まったりん塩澤さんや仙台市秋保食生活改善推進員会の皆さん、また沢山のボランティアの皆さんが協力して作って頂いた郷土食「だんご汁」や「冬至かぼちゃ」をご馳走になり、体育館ではモルック・ダーツ・カプラと年齢関係なく楽しめるゲームもありました。モルックでは、プロ並みの腕前の方もいて一回のゲームでびたり50点にして勝つというスゴ技も拝見することもできました。カプラでは、ナイアガラ滝を見立てて、ブロックを何段にも組み合わせ積み上げていくという作業をお手伝いしてくれた2名のシニアリーダーさんと子ども達、大人の方々と協力し積み上げ、最後に滝の水のように崩して楽しむことが出来ました。ゲームで喉が乾いたらカフェコーナーもあり美味しいコーヒーも飲めて心もお腹も大満足の楽しいイベントでした!

館山めぐみ

～御礼申し上げます～

この度、子ども会育成連合会様を通じて、秋保温泉組合のホテル佐勘様、水戸屋様、緑水亭様また秋保地域包括支援センター様よりお菓子の提供をいただきましたこと心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



♪ サロン紹介 ♪

杉の子会 (野口)

笑った!笑った!馬場市民センターが笑いの渦に包まれたのは、小春日和の良き日・年に一度、市民センター・町内会、そして杉の子会の共催の行事。本年度は、五木ぴろしショー。開会スタート、目を引くような青と白のスーツで登場!弁舌巧みなところに歌手のものまね芸。身振り手振り大小の仕草に腹を抱えて笑い出す人あり…最後は、季節の振る舞い芋煮を囲んでワイワイと。病気もストレスも何処かへ吹っ飛んだ一日でした!!

代表 佐藤 みつ子

秋保地区民児協馬場小学区有志

令和6年4.5.6月と合計三回、馬場小学校区の四町内会を対象にした「みんなのカフェ」を開催致しました。地元の民生委員児童委員・主任児童委員・協力委員・有志、6名のスタッフで馬場市民センターを会場にカフェ形式での開催でした。ゲームあり、歌あり、踊りあり、おしゃべりありで、同じ小学校に通った同年代の方々が町内会を越えて集まった事で久しぶりに会う方もおられて、大いに盛り上がったカフェとなりました。スタッフの皆さまに心より感謝申し上げます。

代表 佐藤 太一



☆告知☆

サロン団体ボランティア研修会を開催いたします!!

日程 令和7年2月5日(水)午前10時00分～ 秋保総合支所 2階 大会議室
内容 サロン活動で役立つ軽運動など ※関係団体様に後日案内を送付致します!



秋保町子ども会育成連合会



秋保地区老人クラブ連合会



日頃より町内の皆様には子ども会にご理解ご協力賜り感謝申し上げます。世の中の流れで休日の過ごし方が一昔前とは変わってきており、単位子ども会の存続も難しい時代です。

しかし、子どもが身近な地域の中で体験活動を通し成長し、また保護者も様々な気づきの場となる場こそが子ども会だと考えます。今後は保護者の負担軽減、子ども自身だけでも参加しやすい会を目指し、地域の皆様にご協力をお願いすることもあると思いますが、子ども達の豊かな成長のためにどうぞお力をお貸しください。



会長 丹野 由紀

老人クラブでは、年 2 回のグラウンド・ゴルフ大会を開催しています。大会では、会員をはじめ非会員の方も自由に参加していただき和気あいあいと交流しています。また、会員が一斉に集う「老連のつどい」では、今年度は「五木びろし」さんをお迎えし楽しい歌謡ショーをみんなで鑑賞しました。五木びろしさんのトークと歌に会場は笑いにつつまれ楽しいひと時を過ごすことができました。

今後は、会員増強を目指し楽しい行事などを増やしていけるように頑張っていきたいと思います。

会長 丹野 太利男

☆☆会費・寄付金のご協力ありがとうございました☆☆

団体名	世帯	納入額
秋保地区社会福祉協議会	1,096 世帯	338,500 円
日赤秋保奉仕団	1,095 世帯	562,300 円
秋保地区募金会	1,093 世帯 14 法人	543,000 円 50,000 円

納めていただいた会費等は、仙台市社会福祉協議会、仙台市共同募金委員会、日本赤十字社仙台市地区本部にそれぞれ納入しました。納入額により、下記のとおり助成金が交付され、交付金は福祉活動などに有効に活用されます。

★社協会費	納入額の1/2	169,250円
★赤い羽根共同募金	令和5年度実績額の7%	42,483円
★日赤会費	納入額の14%	78,722円

ご協力いただいた法人様

(アイウエオ順)

(株)アイコー	様
あきうガスリビング(株)	様
(株)一步舎	様
小笠原建設運輸(株)	様
大滝れすとはうす	様
大滝園	様
樹乃詩	様
(株)小松商店	様
(株)ホテル佐勘	様
佐藤屋旅館	様
(株)佐市商店	様
二代目たまき庵	様
(有)ニー・イチ・シー	様
(株)硯橋パーク	様

「ベッド」「車いす」の無料貸出しについて

地区社協では、秋保地区にお住まいの方で、介護認定を受けられない方や認定を受けるまでの間、「ベッド」「車いす」の貸出しを行っています。

(※介護認定を受けている方へは貸出できません)。

ご希望の方は、事務局（秋保総合支所保健福祉課内）までお問い合わせください。



編集・発行 秋保地区社会福祉協議会

事務局：秋保総合支所保健福祉課内 ☎399-2111 内線 5236